

令和6年度 東広島市立八本松中学校 グランドデザイン

広島県の15歳の生徒に身につけたい力

- 自己を認識する力
- 自分の人生を選択する力
- 表現する力

東広島市学校教育レベルアッププラン(第6次)

育成を目指す資質・能力

- 挑戦
- 協働
- 創造

学校ミッション

- 生徒・保護者から『行きたい』『行かせたい』と評価される学校
- 地域に信頼され、地域に元気や活力を与える学校

学校教育目標

文武一体「力ある人間」の育成
～文武一体の中で 人としての力を育てる～

重点的につけたい
資質・能力

『論理的思考力』『自律的活用力』『人間関係形成力』

めざす姿
(ビジョン)

- 【学校像】○文武一体の伝統と誇りを大切に、挑戦し続ける学校
○地域とのつながりを大切に、地域の活性化に貢献する学校
- 【生徒像】○目標に向かってPDCA サイクルで努力を継続できる生徒
○「八中生徒 8つのスローガン」を実践し、「当たり前のことを 心を込めて」できる生徒
- 【教職員像】○自分を磨き続け、教育への深い愛情と情熱に溢れる教職員
○「思い」を大切に受け止め、生徒の「幸せ」に向けて、協働する教職員

校是

勇気
責任
郷土愛

校訓

明朗
協力

高い学力(文)

高い道徳性

強い心身(武)

基礎・基本の徹底

- ★八中検定の実施と充実
- ★「切磋琢磨」と課題の工夫
～やりきることの徹底～
- ★朝読書の推進
・落ち着いた雰囲気での朝のスタート

授業力の向上

- ★主体的な学びの創造
・「課題発見・解決学習」の授業実践
・「個別最適な学び」の充実
・ICT活用等での複線型授業の創造
- ★八中スタイルの徹底

特別支援教育の充実

- ★ユニバーサル・デザインの推進
・特別支援教育の考え方を広げる
・情報の共有化、積極的関わり、評価
・環境の改善と工夫

心を耕す「道徳」教育

- ★道徳の時間の工夫
～実態に応じた教材開発～
- ★地域人材を活用した取組の工夫
～コミュニティ・スクールを通して～
- ★あたたかい関係づくりの推進
・「こころの授業」の活用
・ソーシャル・スキル・トレーニング

学校行事の活性化

- ★活気と魅力・感動ある学校行事
～体育大会、文化祭～
- ★生徒会活動の活性化

不登校対策の推進

- ★組織的な取組と早期対応
～SC・SSWの活用～
- ★SSルームの活用
- ★つながり委員会 → 組織対応

主体的な部活動

- ★関わりきる指導
～常に生徒とともに～
- ・主体的活動への展開
- ・目標設定・取組(PDCA)
- ★「結果」よりも「過程」
・挨拶、礼儀、心構え、感謝
・異学年で結束し、感動する体験

心身の鍛錬の推進

- ★体力向上の取組
・体カテスト等の指標の設定
・教科と部活動の連動
- ★健康教育の取組
・食指導の充実
・健康管理教育の推進
- ★レジリエンス(回復力)の向上
・ピンチをチャンスに変える考え方
・「人のために動く」経験
・小さな成功体験の積み重ね

「八中生徒 8つのスローガン」の徹底

挨拶 返事 言葉遣い 履物 時間 掃除 思いやり ルール

「当たり前のことを 心を込めて」(挨拶・返事・掃除等)

「やり切る指導(貫徹)」(指導→確認→評価=浸透)

◎全教職員で「チーム」として“かかわり切る”

◎学校運営協議会を通して「地域」と共に“育てる”